

第35回ダイキンオーキッドレディスゴルフトーナメント ～アマチュアゴルフ選手権大会 結果のお知らせ～

JLPGA ツアー2022 シーズンの開幕戦『第35回ダイキンオーキッドレディスゴルフトーナメント』(主催：ダイキン工業株式会社、琉球放送株式会社)への出場権をかけた「ダイキンオーキッドレディスアマチュアゴルフ選手権大会」(以下、アマチュア大会)が、1月24日(月)、25日(火)の2日間の日程で、本戦会場となる沖縄県南城市の琉球ゴルフ倶楽部を舞台に開催されました。

2日間36ホールストロークプレーの結果、**小潮川せり**(こしかわ せり)さん、**荒川怜郁**(あらかわ れいこ)さん、**島袋ひの**(しまぶくろ ひの)さん、**吉崎マーナ**(よしざき まーな)さんの4名が本戦への出場権を獲得しましたので、お知らせいたします。

今年のアマチュア大会には、161名の選手が出場し、第1日目の予選を通過した84ストローク、28位タイまでの30名が第2日目の決勝ラウンドを戦いました。トップ通過を果たしたのは、通算143ストローク(1アンダー)と唯一アンダーパーで回った**小潮川せり**さん。1打差2位には144ストローク(イーブンパー)の**荒川怜郁**さんが続き、通算146ストローク(2オーバー)で3位に**島袋ひの**さん、4位に**吉崎マーナ**さんが入りました。

上記4名のほか、2021年日本女子学生ゴルフ選手権優勝により特別推薦で出場を決めている星川ひなのさんを加えた5名でベストアマチュアの座を争うこととなります。フレッシュな顔ぶれが大会に新風を吹き込んでくれる事を期待しています。

なお、今回のアマチュア大会は沖縄県での新型コロナウイルスのまん延防止等重点措置が適用であることを考慮し、検温やソーシャルディスタンスの確保など安全対策の徹底に加えてPCR検査を大会で準備し出場選手、大会関係者全員が受診し大会を開催いたしました。



(写真：左から吉崎さん、島袋さん、荒川さん、小潮川さん)

★リリース内で使用している画像は、下記のドロップボックスへアップロードしております。ご活用ください。

<https://www.dropbox.com/sh/8pkyo246ldvkcq/AABXYGGhhVFv9tZWB9VmZCDAa?dl=0>

<本大会に関するお問い合わせ先>

■報道関係者からのお問い合わせ先

ダイキンオーキッドレディス大会広報事務局

TEL.03-6277-8760

担当/成願(じょうがん)、鈴木

ダイキンオーキッドレディス アマチュアゴルフ選手権大会 成績

順位	選手名	予選ラウンド	決勝ラウンド	TOTAL
1位	小潮川せり	73	70	143
2位	荒川 怜郁	71	73	144
3位	島袋 ひの	73	73	146
4位	吉崎マーナ	73	73	146

※同スコアの場合は①決勝Rスコア、②決勝Rの18番ホールからのカウントバックにより順位を決定

順位	選手名	順位	選手名	順位	選手名
5位	宮城 柚	14位	仲村 梓	23位	比嘉奈津美
6位	石原 渚裳	15位	平仲 朱那	24位	玉城 豪華
7位	比嘉里緒菜	16位	喜納 一莉	25位	呉屋 心和
8位	多和田鈴花	17位	前里 奈々	26位	塚原茉里香
9位	賀数 心南	18位	伊佐 美音	27位	那覇 千秋
10位	伊波 莉羅	19位	仲村 姫乃	28位	棚原 帆南
11位	新垣くらら	20位	喜久山紗弥	29位	池宮城飛沙
12位	宮城 杏	21位	花城 来香	30位	柴田 幸世
13位	山根ミオナ	22位	與儀 小桜		

ダイキンオーキッドレディス アマチュアゴルフ選手権大会とは

アマチュア選手権大会は、1997年のダイキンオーキッドレディス第10回記念大会より、地元沖縄県のスポーツ振興を目的に開催され、今回で26回目を迎えます。沖縄県在住または沖縄県出身の女性アマチュアプレーヤーであれば参加することができ、これまで5,000人近い選手が出場しています。

第1回大会を制した新崎弥生選手が2002年にプロになったのを皮切りに、第3回大会を制した上原彩子選手、第4回の宮里藍選手、第5、6、8回と3度の大会を制した諸見里しのぶ選手、第7回の宮里美香選手など本大会の優勝者が次々とプロゴルファーとなり、過去25回の大会を通して、18名のプロゴルファーが誕生しています。優勝者の半数以上がプロ選手になっており、本大会は、沖縄のアマチュアゴルファーにとっても大きな目標であり、プロへの登竜門というべき大会となっています。

アマチュアゴルフ選手権大会 上位4選手の紹介

1位 通算1アンダー(73-70=143)

小潮川 せり(こしおかわ せり)さん



生年月日：2005年10月25日（16歳）

出身：沖縄県うるま市

学校名：宜野座高校 2年

ダイキンオーキッド戦歴：初出場

<プロフィール>

6歳のときに祖母と父親の影響でゴルフを始める。身長154センチ、得意クラブは1W、1W飛距離は220ヤード。アマチュアゴルフ選手権には今回7回目の出場で、初の本戦出場権を獲得。

<コメント>

「上のレベルのアマチュアの方がたくさん参加していた中で、優勝する事が出来て、素直に嬉しいです。スタート前に本戦出場権を獲得出来る予感があったのですが、優勝は正直びっくりしています。今日はショットがまとまり、後半16番、17番で2連続バーディーが来て良い流れができてスコアにつながりました。後半はバーディーを多く獲ろうと思いプレーしました。

本大会では、予選通過を目指して、プロの方々からたくさんの事を学んで、自分のベストが毎日出せるように頑張りたいです。今後の目標は、プロテストを1発で合格して、海外でも活躍出来るプロゴルファーになることです」。

2位 通算イーブンパー(71-73=144)

荒川 怜郁(あらかわ れいか)さん



生年月日：2001年6月10日（20歳）

出身：沖縄県うるま市

学校名：中部学院大学 2年

ダイキンオーキッド戦歴：3度目の出場

<プロフィール>

5歳の時にテレビで女子プロの試合を見たことがきっかけでゴルフを始める。身長170センチ、得意クラブはドライバー、1W飛距離は280ヤード。アマチュアゴルフ選手権は今年で11回目の出場、3年連続3度目となる本戦出場権を獲得した。（※2020年度は本戦が開催中止）

<コメント>

「3年連続での本戦出場権獲得ということもあり、周りからは通過して当然というプレッシャーを感じていたもので、その中でよく頑張ったなと思います。今日は後半から1個でもボギーを打ったらダメだなと思ったので、心がドキドキしない安全なゴルフをしていこうと心掛けていました。

本戦では、予選通過が目標だと予選通過で終わってしまうので、アンダーパーを目標に上位で戦えるように頑張りたいです。今後は、プロテストに合格、QTを通過して、来年の本大会にはプロゴルファーとして出場出来たらいいなと思います」。

3位 通算2オーバー(73-73=146)

島袋 ひの(しまぶくろ ひの)さん



生年月日：2001年8月7日（20歳）
出身：沖縄県金武町
学校名：宜野座高校 2021年卒業
ダイキンオーキッド戦歴：初出場

<プロフィール>

10歳のときに父親の影響でゴルフを始める。身長162センチ、得意クラブは8番アイアン、1W飛距離は240ヤード。アマチュアゴルフ選手権には今回8回目の出場。2020年以来、2度目の本戦出場権を獲得となるが、2020年は新型コロナウイルスの影響により本大会が開催中止となったため、今年初めて本大会出場となる。

<コメント>

「本戦出場権を獲得できてホッとしています。プレー自体には満足していませんが、通過することができたので、良かったです。今日は前半、全然ダメでしたが、6番でラッキーなバーディーなどもあり救われました。後半は、今日の目標設定のアンダーパーラウンドする事だけを考えてプレーしていましたが、それが出来なかったのが、少し悔しいです。本大会の目標は、4日間プレー出来るようにすること、そしてベストアマを目指して頑張りたいです」。

4位 通算2オーバー(73-73=146)

吉崎 マーナ(よしざき まーな)さん



生年月日：2007年9月17日（14歳）
出身：沖縄県
学校名：沖縄カトリック中学校 2年
ダイキンオーキッド戦歴：初出場

<プロフィール>

小学1年のときに、父の影響でゴルフを始める。身長150センチ、得意クラブはパター、アプローチ。1W飛距離は220ヤード。アマチュアゴルフ選手権には今回4度目の挑戦で、初の本戦出場権獲得。

<コメント>

「昨日も今日も耐えるばかりでパーセーブで凌ぐゴルフでした。今大会ではアプローチが良かったです。昨年からの目標が諸見里しのぶプロの最年少ベストアマの記録を私が塗り替える事が目標で、しっかり本戦出場権は獲らないといけないなと思っていたので、安心しています。一生懸命やってきたトレーニングの成果が出て良かったです。今後の目標は、世界一のプロゴルファーになることが目標で、オリンピックでも金メダルを獲る事が目標です」。

ダイキンオーキッドレディスアマチュアゴルフ選手権大会 成績と通過者の本戦での成績

大会年次	順位	選手名	本大会成績(ストローク、順位)	大会年次	順位	選手名	本大会成績(ストローク、順位)
第1回大会 (1997)	1位	新崎 弥生	162 予選落ち(T101)	第16回大会 (2012)	1位	伊波 杏莉	146 予選落ち(T59)
	2位	白石 丞子	160 予選落ち(T98)		2位	大城美南海	150 予選落ち(T89)
	3位	大井 幸子	162 予選落ち(T101)		3位	山城 奈々	152 予選落ち(T96)
	4位	鳥袋 栄子	160 予選落ち(T98)		4位	大城ちはる	148 予選落ち(T77)
第2回大会 (1998)	1位	比嘉ゆかり	159 予選落ち(T106)	推薦	比嘉真美子	211 ベストアマ(T16)	
	2位	池宮富士子	166 予選落ち(T108)	推薦	澤田沙都子	157 予選落ち(T106)	
	3位	大井 幸子	157 予選落ち(T103)	推薦	翁長 由佳	157 予選落ち(T106)	
	4位	松村 靖子	159 予選落ち(T106)				
第3回大会 (1999)	1位	上原 彩子	150 予選落ち(T91)	第17回大会 (2013)	1位	大城美南海	149 予選落ち(T93)
	2位	宮里 弘子	149 予選落ち(T87)		2位	山城 奈々	147 予選落ち(T84)
	3位	新崎 弥生	148 予選落ち(T74)		3位	比嘉 怜羅	171 予選落ち(T108)
	4位	松村 靖子	151 予選落ち(T96)		4位	新垣 比菜	211 ベストアマ(T28)
第4回大会 (2000)	1位	宮里 藍	147 予選落ち(T60)	推薦	澤田沙都子	158 予選落ち(T107)	
	2位	諸見里しのぶ	154 予選落ち(T96)				
	3位	上原 彩子	153 予選落ち(T93)				
	4位	松村 靖子	156 予選落ち(T103)				
第5回大会 (2001)	1位	諸見里しのぶ	228 ベストアマ(T51)	第18回大会 (2014)	1位	新垣 比菜	217 ベストアマ(T21)
	2位	上原 彩子	148 予選落ち(T56)		2位	金城 沙希	158 予選落ち(T105)
	3位	宮里 藍	150 予選落ち(T69)		3位	比嘉 梨沙	155 予選落ち(T96)
	4位	白石 丞子	162 予選落ち(T106)		4位	伊波 杏莉	225 60位
第6回大会 (2002)	1位	諸見里しのぶ	220 ベストアマ(T44)	第19回大会 (2015)	1位	新城莉李亜	150 予選落ち(T78)
	2位	金井 智子	158 予選落ち(T105)		2位	新垣 比菜	217 ベストアマ(T33)
	3位	上原 彩子	148 予選落ち(T60)		3位	仲西 菜摘	159 予選落ち(T105)
	4位	宮里 弘子	156 予選落ち(T98)		4位	砂川 翔子	157 予選落ち(T104)
第7回大会 (2003)	1位	宮里 美香	218 ベストアマ(T30)	5位	古波蔵 希	151 予選落ち(T91)	
	2位	照屋 れな	150 予選落ち(T68)				
	3位	新垣 留美	166 予選落ち(T107)				
	特別	宮里 藍	223 50位タイ				
上原彩子プロ 218(T30)、新崎弥生プロ 150(予選落ち T68)				川満陽香理プロ 151(予選落ち T76)、大城美南海プロ 152(予選落ち T84)			
第8回大会 (2004)	1位	諸見里しのぶ	213 ベストアマ(T5)	第20回大会 (2016)	1位	佐渡山理莉	154 予選落ち(T88)
	2位	宮里 美香	215 8位タイ		2位	新城莉李亜	160 予選落ち(T105)
	3位	大井 幸子	165 予選落ち(T108)		3位	比嘉 梨沙	156 予選落ち(T99)
	4位	照屋 れな	158 予選落ち(T105)		4位	金城 沙希	160 予選落ち(T105)
宮里 藍プロ 206(優勝)、上原彩子プロ 152(予選落ち T75)				推薦 新垣 比菜 296 ベストアマ(T35)			
第9回大会 (2005)	1位	金井 智子	166 予選落ち(T107)	第21回大会 (2017)	1位	金城 沙希	151 予選落ち(T61)
	2位	大城さつき	165 予選落ち(T105)		2位	佐渡山理莉	155 予選落ち(T86)
	3位	上原 美希	165 予選落ち(T105)		3位	星川ひなの	155 予選落ち(T86)
	特別	宮里 美香	224 16位タイ		4位	比嘉里緒奈	153 予選落ち(T78)
推薦 諸見里しのぶ 224 ベストアマ(T16)				推薦	新垣 比菜	297 ベストアマ(T46)	
宮里 藍プロ 226(T27)、上原彩子プロ 156(予選落ち T66)				上原美希プロ 292(T19)、大城さつきプロ 298(T42)、山里愛プロ 149(予選落ち T52)、諸見里しのぶプロ 151(予選落ち T71)、比嘉真美子プロ 151(予選落ち T71)、川満陽香理プロ 152(予選落ち T80)、上原彩子プロ 154(予選落ち T88)、大城美南海プロ 157(予選落ち T101)			
第10回大会 (2006)	1位	上原 美希	151 予選落ち(T76)	第22回大会 (2018)	1位	新城莉李亜	214 ベストアマ(T23)
	2位	笠 りつ子 (熊本県出身)	217 ベストアマ(T21)		2位	千葉 華	221 57位
	3位	大城さつき	151 予選落ち(T76)		3位	金城和歌奈	153 予選落ち(T103)
	4位	澤田沙都子	156 予選落ち(T102)		4位	仲田 葵	153 予選落ち(T103)
諸見里しのぶプロ 215(T15)、上原彩子プロ 219(T29)、宮里弘子プロ 150(予選落ち T68)				川満陽香理プロ 297(T46)、宮里藍プロ 301(T59)、諸見里しのぶプロ 153(予選落ち T78)、山里愛プロ 156(予選落ち T91)			
第11回大会 (2007)	1位	大城さつき	150 予選落ち(T67)	第23回大会 (2019)	1位	金城 沙希	149 予選落ち(T75)
	2位	澤田沙都子	154 予選落ち(T92)		2位	比嘉 里緒奈	152 予選落ち(T96)
	3位	金井 智子	150 予選落ち(T67)		3位	星川ひなの	151 予選落ち(T89)
	4位	仲村渠 円	170 予選落ち(T108)		4位	翁長 由佳	152 予選落ち(T96)
推薦 宮里 美香 218 ベストアマ(T28)				比嘉真美子プロ283(優勝)、新垣比菜286(T2)、宮里美香289(T8)、上原彩子プロ 291(T13)、大城さつきプロ300(T47)、諸見里しのぶプロ147(予選落ち T55)、上原美希プロ148(予選落ち T71)、山城奈々プロ151(予選落ち T89)、金井智子プロ 151(予選落ち T89)			
宮里 藍プロ 213(T4)、上原彩子プロ 214(T7)、諸見里しのぶプロ 150(予選落ち T67)、宮里弘子プロ 155(T99)				川満陽香理プロ 153(予選落ち T99)			
第12回大会 (2008)	1位	上原 美希	151 予選落ち(T83)	第24回大会 (2020)	1位	比嘉 里緒奈	
	2位	比嘉真美子	151 予選落ち(T83)		2位	荒川 怜郁	
	3位	澤田沙都子	153 予選落ち(T92)		3位	新城莉李亜	
	4位	与那嶺真代	165 予選落ち(T106)		4位	島袋 ひの	
推薦 川満陽香理 149 予選落ち(T75)				推薦	星川ひなの		
上原彩子プロ 212(T13)、諸見里しのぶプロ 213(T18)、新崎弥生プロ 221(T50)、宮里弘子プロ 152(予選落ち T88)				新型コロナウイルス 感染拡大により大会中止			
第13回大会 (2009)	1位	川満陽香理	159 予選落ち(T105)	第25回大会 (2021)	1位	荒川 怜郁	140 予選落ち(T71)
	2位	森長真理子	223 53位タイ		2位	新城 莉李亜	294 ベストアマ(T59)
	3位	垣花 彩那	153 予選落ち(T94)		3位	伊波 莉羅	154 予選落ち(T101)
	4位	比嘉真美子	213 ベストアマ(T12)		4位	石原 渚紗	155 予選落ち(T102)
上原彩子プロ 210(T2)、諸見里しのぶプロ 217(T33)、金井智子プロ 154(予選落ち T99)、新崎弥生プロ 欠場				川満陽香理プロ281(T10)、新垣比菜281(T10)、宮里美香284(T15)、比嘉真美子プロ285(T20)、上原美希プロ290(T40)、山城奈々プロ292(T54) 上原彩子プロ 146(予選落ち T63)、大城美南海プロ147(予選落ち T71)、大城さつきプロ150(予選落ち T92)、諸見里しのぶプロ155(予選落ち T102)			
第14回大会 (2010)	1位	山口 春歌	152 予選落ち(T90)				
	2位	与那嶺未来	151 予選落ち(T82)				
	3位	山里 愛	225 ベストアマ(T58)				
	4位	与那嶺真代	154 予選落ち(T99)				
推薦 澤田沙都子 151 予選落ち(T82)							
諸見里しのぶプロ 211(T2)、宮里 藍プロ 213(T7)、上原彩子プロ 213(T7)、大城さつきプロ 218(T27)、新崎弥生プロ 220(T40)							
第15回大会 (2011)	1位	与那嶺未来	152 予選落ち(T90)				
	2位	山口 春歌	158 予選落ち(T102)				
	3位	古波蔵 希	166 予選落ち(T105)				
	4位	新垣 比菜	174 予選落ち(T106)				
推薦 与那嶺真代 157 予選落ち(T100)							
上原美希プロ 216(T31)、上原彩子プロ 219(T44)、諸見里しのぶプロ 220(T47)、大城さつきプロ 221(T51)、川満陽香理プロ 222(T53)、宮里美香プロ 148(T57)、宮里 藍プロ 149(予選落ち T63)							

は本戦予選通過者